



# 令和6年度 社会福祉法人三笠苑 事業計画書

## 1. 基本理念

- ・安 全〔利用される方が安全に利用できるサービス提供を目指します。〕
- ・安 心〔利用される方やそのご家族に安心してもらえるサービス提供を目指します。〕
- ・親 切〔利用される方やそのご家族が笑顔になれるよう、親切的サービス提供を目指します。〕

## 2. 基本方針

- (1) 利用される方の尊厳に配慮し、虐待の防止及び身体拘束の廃止に努め、個々の生きがいに結び付くサービスの提供を目指します。
- (2) 常に職員の資質向上に努め、利用される方の生活、栄養、医療及び介護など多面的な要求に応えられるサービス提供に努めます。
- (3) 地域に開かれた法人を目指し、実習生、見学、ボランティアの受入れ及び地域住民との交流等を積極的に行います。
- (4) ハラスメントの防止、職場環境の整備及び職員の処遇の向上に努め、職員が笑顔で働ける職場づくりに努めます。
- (5) 常に法令順守をむねとし、防災対策や施設の安全管理を向上させるとともに、常に利用される方に選ばれる事業所を目指し法人の健全な運営に努めます。

## 3. 令和6年度の具体的な取り組み

### (1) 人材の育成・確保について

次の事項に取り組みながら人材の育成・確保に努めます。

#### ① 研修の強化

##### ア 階層別研修の拡大

- テーマ ・法令順守
- ・職員としての心構え

##### イ 職場研修の強化

- テーマ ・虐待防止
- ・介護技術研修

#### ② 職員評価制度の導入

#### ③ ICT 機器の導入

#### ④ 新規学卒者の採用拡大

#### ⑤ 実習生の積極的な受け入れ

#### ⑥ 自己研鑽の推奨

### (2) 財政基盤の確立

介護報酬は、平成30年度から介護職員の処遇改善に係る加算以外、引上げされておらず、この間、新型コロナウイルス感染症による利用の落ち込みによる大幅な減収に加え、

最低賃金の引き上げ、物価の上昇などによる支出額の増大があり、経営環境が大幅に悪化している状況です。

このため、持続可能な法人運営を目指し、次のように財政基盤の確立に努めます。

① 事業収入の確保

- ・令和6年度の各事業所の利用目標達成に努めます。
- ・新たな加算の取得に努めます。

② 支出予算の抑制

経費削減に努め令和6年度は、次のように目標を設定します。

- ・人件費率 73%
- ・事業費率 17%
- ・事務費率 6%

#### 4. 法人本部組織

